

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	胃癌術前待機期間は予後に影響するか？
	研究目的	当院で2006年から2012年までにR0切除が行われた患者を対象とし、胃癌患者の術前待機期間が予後に及ぼす影響を検討する。
	研究期間	西暦 2017年9月21日 ~ 西暦 2019年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	吉川 貴己
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻生物統計学分野 大庭 幸治